

**■○△○市子ども家庭福祉課**

○○市役所　5階（開庁時間　平日9時～17時）

|  |  |
| --- | --- |
| **TEL：00-1234-5678** | （受付時間　平日9時～17時） |

|  |  |
| --- | --- |
|  | メールでもご相談を受け付けております。 |
| xxxxxxx@pref. xxxxxx.lg.jp |

■戸籍の届出

■水道料の減免手続き

■所得の申告（寡婦であると申告している場合があります）

■市営住宅など公営住宅の入居申込み時（ひとり親家庭への優先入居等の制度がある場合があります）

■保育所の入所申込みや子どもの預かり支援機関等、保育サービスの利用時

■就学援助の申込み

■児童手当の申請受付（認定請求書もしくは現況届で配偶者の欄が“無”となっている場合があります）

■妊娠届の提出・母子手帳交付時（父の欄が空欄の場合、出産後ひとり親となる可能性があります）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ■家計が大変だから少しでも経済的支援が欲しい |  | **児童扶養手当など　　※各支援策には要件があります** |
| ■就職のためにも資格を取りたい |  | **高等職業訓練促進給付金など、資格取得のための給付金** |
| ■子どもの進学にお金がかかる |  | **母子父子寡婦福祉資金貸付金などの各種貸付制度** |
| ■安定した収入を得るためのスキルアップを支援してほしい |  | **母子家庭等自立支援教育訓練給付金など** |
| ■ひとりでは家事や子育てに手が回らない |  | **ひとり親家庭等日常生活支援事業の家庭生活支援員派遣など** |
| ■仕事に就きたい。転職したい |  | **就業相談など** |
| ■家賃が払えず住居を失うかもしれない |  | **給付・貸付等の支援制度** |

■深い悲しみや大きなショック、不安

■環境の変化による混乱、パニック、怒り

■周囲からの理解を得るためのストレス

■ひとりで子育てをするプレッシャー　など

■相談者が話したくないことを、無理やり聞かないでください。

■少しでも不安を和らげられるよう、行政は味方だという思いで対応してください。

■不自然な服装や言動がないか注意してください。

平成27年10月　○○市XXXXXX課作成